

スポーツ いいだ

SPORTS IIDA

(財)飯田市体育協会機関誌 第38号

- 発行所／財団法人飯田市体育協会
- 所在地／〒395-8501 長野県飯田市大久保町2534番地
☎0265(22)4511 内線5861 ☒(53)4546
- 発行日／平成24年3月1日

38

CONTENTS	『めざせスポーツ万能!』	1
	第31回 飯田市中心道沿線都市親善スポーツ大会	2・3
	普及・啓発活動事業	4
	第60回長野県縦断駅伝競走	4
	第57回風越登山マラソン	4
	『公益財団法人化への推進状況』	4
	国体出場者壮行会	5
	地元ラグビー選手 花園で活躍	5
	ミニ国体 弓道競技大会盛会	5
	応援します元気なスポーツマン 他	6



平岡先生の姿に子供の目も光る

域力を育てよう」と題して、JACOT理事・事務局長の菅野美津枝先生より、飯田市や全国各地での取り組みの様子が紹介された。教育講演の後の実技は、3教室に分かれて90分間実施した。

【A教室】卓球経験者を対象に、平岡先生が「もっとうまくなる卓球入パイル打法」を指導。小学校低学年から70歳の大人まで5〜6人のグループに分け、十

今回で5回目となる体力・運動能力向上教室「めざせスポーツ万能!」を9月25日に松尾明の勤労者体育センターで開催しました。開校式の後、明治大学前卓球部監督の平岡義博先生による基調講演「世界で活躍するための体の使い方」の初期設定」のお話では、一般的な卓球指導では「体をよく動かす」ことが基本とされるが、体をよく動かす以上に「体の使い方

(上半身の使い方・手の振り方、捻り方)が重要視され、コーディネーショントレーニングの有益性を話された。子供たちの指導においては「無理・無駄・ムラのない体の使い方」「ナンバーワンもしくはオンリーワンの個性を發揮」「強い選手のまねをする」を原則にして話された。

午後は教育講演として「コーディネーショントレーニングで地

【C教室】シニアの皆さんに、JACOT公認講師の茂木英子先生が「あふれる笑いと汗・心の健康づくり」について指導。中高齢者を中心に、



B教室 親子COT

【B教室】親子を中心に、JACOT監事・公認講師の渡部琢也先生が「スポーツが好き、得意になる方法を指導。小さな園児さんと母親・父親のペアで、ボールなどいろいろな用具を利用して親子のふれ合いを楽しんだ。

数台の卓球台それぞれで先生が模範打法を示しながら丁寧に指導・助言をしていただいた。

参加者は合計276名、3教室ともによく体を動かし、気持ちよい汗を流すことができた。参加者の感想には「実技の時間があつという間に終わってしまった残念、もっと長くできるとよい」などが寄せられた。全体を通しては、講演・講義の時間がやや長く、実技の時間をもう少し取ることができればよかったと反省をしています。しかし、内容的には素晴らしい中身であり、参加者の今後の実践継続に期待したい。

最後に、実行委員としてご協力いただいた皆様に感謝いたします。ありがとうございました。



C教室 シニアCOT

「ヒザが痛い」「腰が痛い」「物忘れが多い」ことなどのリハビリのために、普段の生活の中で無理なくできる体の動きを教えてくださいました。

体力・運動能力
向上教室

めざせスポーツ万能!

競技力向上専門委員長 北原誠治

9月25日(日)
飯田市勤労者
体育センター

第31回 飯田市中心道沿線都市親善スポーツ大会

後編 8月~10月

主催 飯田市・(財)飯田市体育協会

共催 飯田市教育委員会・信濃毎日新聞

早起き野球

原 芳男

今年で31回目となる中央道沿線都市親善スポーツ大会。この大会を始めた頃は、飯田りんごに合わせ8月初旬に開催していましたが、時期的に非常に暑く、早起き野球を行っている仲間には高齢者も多くいるので開催時期を8月下旬か9月上旬(グラウンド確保状況)に開催し運営を行っています。開催時期を変更したことにより50才以上で作っているチーム参加もあります。長野県、岐阜県、愛知県、三重県の各早起き野球事務所に呼び掛けし、過去に参加されたチームへは案内状、大会要項を送付し参加を募っています。



全力疾走！全力投球！（県営野球場）

しみにしています。日程を早く連絡下さい。」という催促の電話もあります。参加されたチームには必ず2試合はできるように組合せて野球を楽しんでいただいています。今大会には県内外より8チームの参加があり、8月28日(日)に3会場にて大会を開催しました。強いチーム、弱いチーム、高齢者の多いチーム等色々なチームが集まっていただき野球を通じて楽しい交流を行うことができました。毎年参加されているチーム同士でおみやげ交換を行っている所もありました。勝負を競い合うだけでなくお互いに親睦を深め、来年も参加したいと思われる大会に育てていきたいと思っています。歴史と伝統ある中央道沿線都市親善スポーツ大会が40回、50回と続くように願っています。

柔道

北原 彰

9月4日(日)、29団体から78チームが参加し、飯田市武道館で柔道競技を開催しました。柔道競技の特徴は、長野県南信地区と岐阜県東濃地区の全都市の皆様が、飯田市武道館に一堂に会して親善交流を図っているところにあります。大会名にうたわれて



大技の連発

いる目的を大切に、参加された皆様が「来年もまた来たいね」と言ってくださるよう、和やかな雰囲気で行っています。本年度は、スポーツドクターの康野先生と柔道整復師の西森先生が医務のお力添えをくださり、安心・安全な柔道大会としてのイメージアップをすることができました。感謝！

マレットゴルフ

北原 伸章

10月16日(日)、前日の雨に続き朝6時過ぎまでの降雨で開催が危ぶまれましたが、9時過ぎからは晴れるという天気予報を信じ、7時頃から地元元光寺M.G.同好会、飯田市M.G.協会の役員が集まり始めました。その頃から早くも練習をした選手が集まり始めましたが、グラウンドコンディションを考えると事前練習を中止し、祈るような気持ちでグラウンドが乾くのを待ちました。

お陰様で、最高気温が9月並の陽気に恵まれ、予定通り元光寺マレットゴルフ場で飯田市体育協会の浦野副会長のご挨拶で開会式、競技を開始することができました。駒ヶ根市を始め、飯田市以外か

ら66名の参加を得て熱戦を繰り広げました。成績は1位・2位同点、また3位・4位も同点で、それぞれプレーオフで順位を決める接戦となり、次の方々がトロフィーと賞状を手に入れました。

1位 青島 照男(飯田市)
2位 小池 光子(喬木村)
3位 多田井陽介(飯田市)
高齢者の身近なスポーツとしてより親しまれ、盛んになることを期待して閉会しました。



秋晴れの下、一打一打に気合いが入る

サッカー(フットサル)

村松 豊次

平成22年から中央道沿線都市親善スポーツ大会へ参加しています。大会の開かれる6~10月はサッカーの各カテゴリー(少年から社会人、シニアまで)は各種大会やリーグ戦の真最中であり無理と



未来のなでしこジャパン？

的大きな会場の必要がないフットサルはできるのではないかと始めてみました。平成22年の参加チームは8チーム。大会運営など戸惑うこともありましたが、何とか終了できました。その反省を生かすため、23年は早めの準備と大会運営の役員を増やしました。参加チームは13チームに増え、10月2日(日)飯田市勤労者第一、第二体育館の2会場で行いました。女性チームも参加し、観衆も増え、大会として定着しつつあると感じました。岐阜県から恵那市、中津川市、県内では伊那市などからの参加があり、サッカー部として飯田市を知っていたらと、飯田市の名産の一つである生菓子を差し上げています。「楽しかった。また来年も呼んでくださいな」どのチームの方もそう話し、会場を去っていきます。役員にとっては一番の

アーチエリー

近藤 和志

嬉しい言葉です。役員の中には参加した他県のチームの人と、すでに友人としてお付き合いを始めている者もいます。今後とも飯田市体育協会の皆様と相談し、よりよい大会にしていきたいと思っています。中央道沿線都市親善スポーツ大会も31回の開催を刻む中、アーチエリー部もこの大会のタイトル通り西は名古屋チーム、東は山梨のチームと中央道沿線の各都市のアーチエリー協会関係者・選手に大変お世話になり、10月16日(日)に開催しました。東濃地区からの参加チームが多いのですが、やはり年によって変わってきています。アーチエリーは団体戦もありませんが、基本的には個人スポーツで、自分次第で成績が表れます。そこが面白さであり厳しさです。道具は他のスポーツに比べると結構費用がかかります。その時の経済情勢も参加人数に影響を与えています。アーチエリーは唯一同じルールで、健常者と障害者が競技することが出来るスポーツです。もちろん、身障者の方はその障害に応じてコンパウンドの弓を改良してい



精神統一、一射入魂(矢高グラウンド)

総括

今年度はバスケットボール部が新たに参加。小学生ラグビーは、前日の悪天候の影響で中止となりましたが、各競技団は運営に趣向を凝らし、飯田・下伊那地区外から訪れた選手と親睦を深めた。

- ◆総参加人数 3,946人
- ◇飯田・下伊那 1,606人
- ◇県内 1,456人
- ◇県外 884人

普及・啓発活動事業

走運動の基本的な指導法

競技力向上専門委員長 北原誠治



杉本先生の熱のこもった指導

今年度新規の普及・啓発活動事業として、未来の子供たちをしっかり見据え、指導者として時代に合った基本的な運動の指導法を習得し、資質の向上を図ることをめざして『すべてのスポーツにつながる走運動の基本的な指導法』を学ぶ講演会と研修会を、バルセロナ五輪陸上100M、400Mリレー代表、サッカーJリーグチームのフイジカルコーチを務め、現在法政大学経済学部教授の杉本龍男先生を講師として、11月5日に勤労者体育館及び総合運動場で開催した。午前中は、加盟競技団体の代表者や一般市民など指導者を中心とした講演会。午後はスポーツ少年団員も加え、総計340人と多数の皆様が参加研修されました。

講演会では、先生の専門である「スポーツマネジメント経営学」の視点やトレーニングコーチとしての豊富な経験から、現代社会におけるスポーツの現状や可能性「指導者としての意識改革」について説得力のあるお話しを聞きました。実技指導では、「正しいフォームを身につけることによってトレーニング効果が上がり、怪我の防止になる」また、「基礎体力トレーニングはすべてのスポーツに有効であり、必要不可欠である」など自ら先頭に立って体を動かし、歩いたり走ったり見本を見せていただき、指導助言をいただいた。受講者が多く体を動かす時間が不足した面もあったが、中身の濃い充実した研修事業にすることができた。今後、各加盟団体での実践指導の成果に期待する。

第60回長野県縦断駅伝競走

飯田下伊那駅伝部監督 小池 誠

秋の風物詩である県縦断駅伝も60回を迎えました。

飯田下伊那チームは複数回の優勝経験があり、多くの声援をいただき育ってきたチームであります。そんな歴史のあるチームを茂手木監督より引き継ぎましたが、

大会終了までは緊張の連続でした。「メダル奪取！」をチーム目標に掲げ、練習に励んできましたが、残念ながら5位という結果に甘んじてしまいました。

しかし、年度当初から地元元高校生と合同練習を重ね、お互いにレベル向上を図り、その取り組みが秋に結実する可能性が出てきました。1月の奥むさし駅伝6位、佐久間駅伝3位という結果を踏まえ、梅花駅伝では優勝を勝ち取り、秋には結果を出したいと思っています。



県庁「竜峡会（飯田下伊那出身者）」の応援

第57回風越登山マラソン

秋晴れの下健脚を競う

健康維持・体力増強とともに郷土の山「風越山」を愛してゆこうと開催されている登山マラソン。呼び方が「風越登山マラソン」と

改められ、さわやかな秋晴れに恵まれた体育の日に57人がエントリーして開催されました。

- ・登山マラソンの部(白山社) 127人
- ・登山マラソンの部(虚空蔵山) 75人
- ・登山マラソンの部(石灯笼) 28人
- ・みんなで走ろうの部 203人
- ・みんなで走ろうの部(親子ペア) 47組
- ・ウォーキングの部 50人
- 石灯笼コース(中学生男子) 吉川健成くん、みんなで走ろうの部(男子60歳以上) 伊藤勲次さん、みんなで走ろうの部(小学生4〜6年生女子) 松澤綾音さんが連覇されました。

公益財団法人化への推進状況

専務理事 若林 裕

昨年5月の理事会・評議員会にて「公益財団法人」をめざすことが決議されました。その後、申請書類等の作成や主管官庁（長野県情報公開私学課）との対応を伊坪ビジネスに委託し、申請手続きを進めてきました。

本会としても、8月以降理事会を5回、評議員会を2回開催し、「最初の評議員や理事・監事候補者の選任」「定款の制定」「諸規定の整備」「基本財産の取り扱い」「平成24年度の事業計画並びに予算(案)」等の重要案件について慎重

サービス」は今年も大好評。走路警備係、役員受付係、接待係として参加いただいた競技団体の皆さん、ご協力ありがとうございました。



豚汁で秋の味覚も満喫

に審議・検討を重ね、一方では情報公開私学課との情報交換や協議を定期的に行い、適切な指導・助言を得て、2月当初の公益法人等認定審議会において申請内容の審査が始まっています。順調に推移すれば、数回の審査を経て、3月中旬に移行が認定され、平成24年4月1日付けで「公益財団法人飯田市体育協会」として設立できる状況になっています。協会役員・加盟団体等、関係者の皆様のご支援ご協力に感謝申し上げます。

おいでませ！山口国体

「おいでませ！山口国体（第66回国体）」が10月1日～11日（会期前9月7日～15日）に山口県で開催されました。

飯伊地区からの出場者、9種目19名を迎えて、9月20日に壮行会が行われました。



国体出場選手壮行会

競技名	国体出場者名		競技名	国体出場者名	
ソフトテニス	林 幸一	成年男子（兼監督）	陸上競技	中平 弘	少年男子A 400m
カヌー	矢澤一輝	成年男子スラロームK-1		大坪章男	支援コーチ
体操競技	佐藤 遥	少年女子		平林哲郎	支援コーチ
	倉田洋平	支援コーチ		名取和訓	支援コーチ
水泳競技	吉川千里	少年女子A 200m背泳ぎ		土岐伊智雄	派遣トレーナー
スポーツクター	原 翔太	成年男子 50m自由形	弓 道	平澤敏弘	成年男子
	柄澤秀樹	監督	剣 道	岩崎宏紀	成年男子
	伊原裕貴	支援コーチ		南島詩笑里	成年女子
	古川善行	本部役員	クレー射撃	矢澤秀宗	成年男子トラップ
			バスケットボール	江取大介	少年女子支援コーチ

競技名	選手氏名	成 績
陸上競技	中平 弘	予選7位 49秒58
	平澤敏弘	近的 決勝5位、遠的 予選20位
剣 道	岩崎宏紀	1回戦 長野1-4滋賀
	南島詩笑里	2回戦 長野1-2熊本
クレー射撃	矢澤秀宗	団体13位、個人20位
ソフトテニス	林 幸一	1回戦 長野1-2宮城
カヌー	矢澤一輝	シングルカヤック 15ゲート優勝 25ゲート準優勝
体操競技	佐藤 遥	団体予選 23位
水泳競技	吉川千里	予選5位 2分19秒54
	原 翔太	50m自由形 予選4位 23秒19 100mバタフライ 決勝5位 53秒10

カヌー競技 矢澤一輝

二〇一一年の自分の一番の目標であった、山口国体前の世界選手権でのオリピック枠獲得という課題を達成でき、いい状態で今回の山口国体を迎えることが出来ました。しかし、世界選手権に自分のピークを持って行ったため、国体本戦は体力的に少し落ちた状態で迎えることになり、日本で一番のライバルである吉田選手に25ゲートでは勝つことが出来ませんでした。15ゲートは、オリピックの本代表として自分に気合いを入れた。



100分の1秒を争う

今年度は、地元中高生のラグビーメンが活躍してくれた。高校では、飯田高校が2年ぶり7回目の花園出場を果たし、13年ぶりに1回戦を突破した。1回戦は宮崎代表の高鍋に20対18で逆転勝ちし、2回戦は強豪埼玉代表の深谷に善戦するも10対31で敗退。中学生は、県選抜チーム選手の多数を飯伊の選手が占め、東日本大会を突破し、11年ぶりに花園の全国大会に出場した。この大会は、



花園で活躍したジュニアの男姿

地元ラグビー選手花園で活躍

ラグビー部 小澤 健

今年度は、地元中高生のラグビーメンが活躍してくれた。高校では、飯田高校が2年ぶり7回目の花園出場を果たし、13年ぶりに1回戦を突破した。1回戦は宮崎代表の高鍋に20対18で逆転勝ちし、2回戦は強豪埼玉代表の深谷に善戦するも10対31で敗退。中学生は、県選抜チーム選手の多数を飯伊の選手が占め、東日本大会を突破し、11年ぶりに花園の全国大会に出場した。この大会は、

三国体弓道競技大会盛況

弓道部 小松 哲

8月27・28日、快晴の県営飯田弓道場に福井・石川・富山・新潟・長野から精鋭の弓士、役員ら百名余を迎えて第32回北信越国民体育大会（三三三国体）弓道競技が5年振りに開催されました。大会は、土川俊市長野県弓道連盟会長の矢渡しで始まり、10月の山口国体出場をかねて遠的・近的の2種目を、少年男女・成年男女



長野県のエース 平澤敏弘さん（左から3人目）

別の4種別、それぞれ3人1組の団体戦で今年の覇を競い合った。県勢の成績は次の通りでした。

- 遠的競技 少年男子：優勝 少年女子：四位
- 近的競技 少年男子：優勝 少年女子：三位
- 総合成績 少年男子：優勝 少年女子：四位 成年男子：優勝 成年女子：三位

日本スポーツ少年団表彰



飯田市体育協 会理事土屋州平さんが、平成23年度日本スポーツ少年団顕彰事業の表彰（指導者）を受けられました。



飯田市体育協 会副会長矢澤章弘さんが、永年にわたりスポーツの健全な普及および発展に貢献され、成果をあげられた功績により、文部科学省「生涯スポーツ功労者」受賞の栄に輝かれました。

「生涯スポーツ功労者」受賞

応援します元気なスポーツマン (財)飯田市体育協会賛助会員

平成23年度 賛助会員の皆さまご支援ありがとうございます。厚く御礼申し上げます。(順不同敬称略) 平成23年4月1日～平成24年2月24日 現在

法人会員

飯田信用金庫
 有限会社リ・テリア
 飯田ソフトテニス協会
 株式会社平安
 飯伊綿半生コン株式会社
 株式会社天恵製菓
 有限会社小西製あん
 飯田市金融団
 株式会社丸宝計器
 有限会社小作商会
 有限会社ささき
 コンテックナガイ株式会社
 医療法人社団山力会菅沼病院
 有限会社エビス
 (尚)飯田観光ホテルよし乃亭
 飯田自動車株式会社
 宗教法人元善光寺
 株式会社トライネット
 株式会社キラヤ
 飯田水泳協会
 信州ガス株式会社
 有限会社ヒラサワ
 南信三菱自動車販売株式会社
 有限会社牧野工業
 株式会社清信建設興業
 喜久水酒造株式会社
 木下建設株式会社
 神稲建設株式会社

株式会社アイスク
 高本建設株式会社
 株式会社吉川
 株式会社天龍
 東陽興業株式会社
 飯田共同印刷
 株式会社飯田パルスモ
 株式会社工又・イー
 小林製袋産業株式会社
 ジャーナル商事株式会社
 山崎建設株式会社
 土屋電気工事株式会社
 株式会社伍福園
 有限会社小木曾グリーンターフ
 株式会社飯田ケーブルテレビ
 化成工業株式会社
 日本空手協会飯田支部
 株式会社春月
 株式会社南信州観光公社
 ホテル三宜浪漫の館月下美人
 株式会社シノダ設備
 N T T 東日本長野
 株式会社ミナミ
 飯伊陸上競技協会
 有限会社キング堂
 チームなでしこ
 株式会社ヤマキチ木材
 株式会社マスト
 小池建設株式会社

有限会社ツノダ
 株式会社セイコーアドバンス
 有限会社原ホンダ
 みなみ信州農業協同組合
 文吾林造園株式会社
 株式会社ホンダカーズ信州
 信州日報株式会社
 株式会社スガノマ
 旭松食品株式会社
 有限会社赤石
 株式会社外松
 シチズン平和時計株式会社
 オムロン飯田株式会社
 マルマン株式会社
 飯田工業株式会社
 有限会社小林工業
 綿半ホールディングス株式会社
 有限会社緑屋
 株式会社南建設
 アイビーテクノクリエイション
 アーチェリー協会飯田支部
 株式会社いとう
 株式会社高田精機
 飯伊家庭婦人バレーボール連盟
 (勲)中部公衆医学研究所
 株式会社南信州新聞社
 杉本印刷株式会社
 南信スバル株式会社

個人会員

村松康尾 矢澤章弘
 坂巻道弘 中村慧則
 松尾豊 康野公則
 小林亮 小池亮一
 小松七郎 小池智津
 小谷道七 小池秀次
 小土屋章 矢澤雅代
 今牧俊昭 石原稔
 若林裕 荒井清
 鎌倉豊 飯伊弓友会松尾支部
 牧島正治 飯伊弓友会松尾支部
 中島衛 伊坪眞
 江取光雄 吉川敏一
 久保田和宏 伊藤晋
 今村昌士 中島千明
 清水俊一 佐野良乃
 田中進 伊藤茂雄
 北村多美子 原今朝則
 後藤幸一 伊藤実
 柴田忠昭 三石邦英
 篠田健 飯島実
 酒井譽 北原誠治
 川井重明子 吉澤之栄
 長坂敏子 福島毅
 中島静広 篠田知博
 佐々木希世司 古田芙士
 宮島一 土屋州平
 矢澤章弘 牧内隆志
 望月正則 北原伸章
 小島康晴 飯伊弓友会上飯田支部
 大島 近藤力夫

お知らせ

「スポーツ環境整備の検討状況」

体育施設の整備について各競技団体の要望を調査し、要望事項一つ一つについて競技団体とヒアリングを行い、概ね内容の整理ができました。

「備品・用具等の整備」 13件

「施設の修理・改善・整備」 22件

「駐車場・施設使用等」 5件

平成24年度に具体的な方向付けを行い、平成25年度には改善が実施される予定です。

「第26回やまびこマーチ」

今年も4月21日(土)、22日(日)、飯田市近郊を中心に行われます。

ここ数年の健康ブームの中、親子で歩く方、グループで歩く方、一人で歩く方、それぞれの想いがあると思います。

今年から運営方法を見直し、多くのボランティアの皆さんで後押しをしますので、春一番の南信州路を歩いてみましょう

「南信州ほたる運用状況」

飯田・下伊那地域「コミュニティサイト」『南信州ほたる』の運用が始まり一年になりますが、利用されているのは七競技団体に留まっています。「スポーツ・健康づくり」欄で紹介されていますので、一度ご覧いただき、「団体の紹介」大会

の案内・結果報告」「会員の募集」などに積極的にご活用下さい。ご不明な点は体育協会事務局までお問い合わせ下さい。

「新規加盟団体」

1月11日に開催された第7回理事会で「飯田市ボウリング連盟」の加盟が承認され、4月1日から飯田市体育協会の一員として活動することになりました。

編集後記

オリンピックイヤーの今年、日本人選手の活躍が期待されます。体育協会も育成を中心としたイベントを開催し、少しずつですが若い世代が育ちつつあります。いつの日かスポーツ界をリードする選手を送り出せればと思います。

昨年、武道館のある大会を見学させて頂いたとき、熱のこもった試合に感動して帰ってきました。指導者の方の努力が報われる時かもしれません。

我が協会も「若い世代の育成」「指導者の育成と資質向上」にますます力を入れ、結果が出ることに期待するところです。(飯島記)

編集委員 (総務専門委員会)

鎌倉 豊
 飯島 実
 小松 哲
 坂巻 道弘
 湯沢 茂雄
 原 義博
 北村多美子
 小林 美紀